



学校だより

文武

【めざす生徒像】～利他共生の精神から～
自分のよさを知り、友だちのよさにも
気づき、互いに伸ばし合っていく生徒

コロナ感染症の法的位置づけが変更

今年度も残り1ヶ月あまりになりました。3年生は、入試本番に突入し日々集中しております。

1・2年生も学年が1つ上がり、最上級生になる準備、先輩になる準備をしております。目指す生徒像に一つでも近づけるように、職員一同寄り添って見守りながら、一緒に歩んでいきたいと思えます。

さて、新聞やニュースでご存じの通り、既存株とは大きく病原性が異なる変異株が流行しない限り、5/8より新型コロナウイルス感染症の扱いが、インフルエンザと同じ5類に分類されることになりました。マスクの着用等に関しても、行政が一律にルールとして求めることはなく、個人の判断に委ねることを基本としながら、実際の取り扱いの留意事項に関しては、今後の感染状況

等を踏まえて、示されるそうです。その際、子どもたちの発育・発達への妨げにならないように配慮を要するともあります。

イベント等の収容率の上限も変更される見通しです。メディアも日常に戻ると伝えていますが、大切な子どもたちを預かる教育現場としては、冷静に考え、対処する必要があると思えます。特効薬ができれば別ですが、室内で至近距離に多数の人がいる状況などについてはマスクが必要になるかもしれません。世の中の状況をよく鑑みて、徐々に対応していく位で丁度いいと思えます。まず、直近の卒業式ですが、体育館に多人数が集まることを考慮して、次のように対応いたします。

マスクを外す場面（最終判断は個人）

- ・ 卒業生の入退場、証書授与、
- ・ 記念品授与・贈呈の代表者
- ・ 式辞、告辞、祝辞、送辞、答辞、
- ・ 学事報告等の台上個人挨拶
- ・ 担任呼名、司会進行、指揮、伴奏
- ・ マスクをする場面（安全確保のため）
- ・ 国歌、校歌等の合唱、校長の証書読み上げ
- ・ 座席に座っているとき
- ・ 来賓、保護者、在校生、職員はマスク着用
- ・ 卒業生は本人の自由とします。

学校保健委員会

1月26日に第3回学校保健委員会が、学校医、学校薬剤師、村保健師、栄養教諭の皆さんにご出席いただき開催されました。今年度の眼科や歯科の受診状況や、コロナ感染症対策であるMSTK大作戦の成果についての協議が行われました。



今回は、保健部の1・2年生が中心となつての発表でした。

移行学級

2月9日に来年度入学生（現川場小6年生）への入学説明会として、移行学級が開催されました。前半は、6年生の校舎内見学と並行して保護者対象の子育て支援講演会が行われ、村内の金井清子さんたち『家庭教育支援チームしゃべり場』のみなさんとワークショップ形式で話し合いました。後半は親子そろって学校説明に参加していただきました。自転車通学や部活動等について質疑応答がありました。



いじめ防止子ども会議

2月15日に村文化会館において、村いじめ防止子ども会議が開催され、本校からは、新生徒会本部役員4人が参加しました。本校のいじめ防止に関する取組の発表や小学校の取組の様子を聞いたり議論したりしたことを参考にして、今後の活動に生かしていただけることを期待したいと思います。



本校の教諭二人が論文入賞

2月14日に利根沼田振興局において、本校の遠峯健一教諭と荒木崇史教諭の二人が、利根郡へき地教育センター教育研究論文にそれぞれ入賞し、表彰されました。

お二人とも学年主任をはじめとするたくさんの業務を抱えている中で、子どもたちの学力向上や生きる力を育むために日々研鑽を積まれ、その実践内容を論文として発表されたことが評価されました。今後本校生徒のためにも頑張ってください。おめでとうございます。



利根郡へき地教育センター
研究発表会・修了式・表彰式